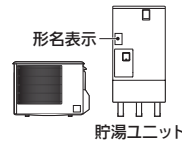


B30DM-B6

家庭用自然冷媒CO₂ヒートポンプ給湯機

形名

 SRT-B306DM SRT-B306DM-BS


補足説明書

同梱の取扱説明書、据付工事説明書にはお買い上げいただいた機種の名前を記載しておりません。本紙の仕様となります。

- 標準品(SRT-W376D)と取扱方法に変更はありません。 ●標準品(SRT-W306D)と工事方法に変更はありません。
- 貯湯ユニット正面の形名表示を確認し、形名チェック欄に、お買上げの給湯機をチェックしてください。本紙は必ず取扱説明書と一緒に保管してください。
※貯湯ユニット形名から『T』を除いたものがシステム形名となります。例)貯湯ユニット形名:SRT-BI306DM → システム形名:SRT-B306DM

家庭用ヒートポンプ給湯機は、2011年2月制定のJIS C 9220:2011「家庭用ヒートポンプ給湯機」に基づく性能表示から、2018年3月改正のJIS C 9220:2018に基づく性能表示になりました。運転音の表示が『音圧レベル』から『音響パワーレベル』に変わり、年間給湯保温効率の性能評価に『ふろ熱回収機能(ホットリターン)』を含むものが追加されました。

仕様表 (JIS C 9220:2018に基づく表示)

システム	形名	SRT-B306DM(-BS)		
	定格電圧(周波数)	単相 200V (50-60Hz共用)		
	最大電流	16A		
	沸上げ温度範囲	約65℃～約90℃		
	冬期高温沸上げ温度	90℃		
	着霜期高温沸上げ温度	90℃		
	年間給湯保温効率(JIS) ^{*6}	ふろ熱回収なし	3.3	
	区分名	C		
	給水器具認証書番号	W009-20020-100		
	給水器具認証型番	SRT-B306M		
ヒートポンプユニット	形名	SRT-SU456-B(-BS)		
	種類	屋外専用		
	設置可能最低外気温度	マイナス10℃		
	寸法(高さ×幅×奥行き)	※配管カバー寸法	638×800(+65 [※])×285(+16)mm	
	質量	39kg		
	中間期標準加熱能力/消費電力 ^{*2*}	4.5kW / 1.02kW		
	中間期標準運転電流 ^{*3}	5.4A		
	冬期高温加熱能力/消費電力 ^{*1*}	4.5kW / 1.50kW		
	運転音(音響パワーレベル)(中間期 ^{*3} /冬期 ^{*4}) ^{*5}	51dB / 55dB		
冷媒名/封入量	CO ₂ (R744)/0.70kg			
設計圧力	高圧:14.0MPa / 低圧:8.5MPa			
貯湯ユニット	形名	SRT-BT306DM(-BS)		
	タンク容量	300L		
	種類	屋内形・屋外形		
	設置可能最低外気温度	マイナス10℃		
	寸法(高さ×幅×奥行き)	1560×630×760mm		
	アスペクト比 ^{*8}	2.5		
	質量(満水時)	56kg (356kg)		
	通常使用圧力(減圧弁圧力)/水側最高使用圧力(逃し弁圧力)	180kPa/197kPa		
	風呂保温時消費電力(うち制御用消費電力)	0.115kW(0.005kW)		
凍結防止ヒータ消費電力	0.036kW			

仕様表 別表 (JIS C 9220:2011に基づく表示) 省エネルギー法に基づく区分名及び年間給湯保温効率

年間給湯保温効率(JIS) ^{*7}	3.3
区分名	9

※1. 低外気温度時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

※2. 沸上げ終了直前では、加熱能力が低下することがあります。

※3. 作動条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃

※4. 作動条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃

※5. 運転音は、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態での測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。

■騒音等防止を考えた据付けに関して

『騒音等防止を考えた 家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック』を下記URLよりダウンロードできますので参照してください。
一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページ https://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t_guide.html

■2018年のJIS改正で運転音の測定方法が変更されました。

従来の「音圧レベル(騒音レベル)」はJISで定められた1点で測定したものでしたが、今回採用された「音響パワーレベル」は周囲に発する全ての音響エネルギーを評価したものです。国際的な評価方法の統一を図るため、表示を開始しました。製品の運転音が大きくなった訳ではありません。詳しくは、一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページをご覧ください。<https://www.jraia.or.jp>

※6. 年間給湯保温効率(JIS)は、JIS C 9220に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。

年間給湯保温効率(JIS) = 1年間 で使用する給湯と保温に係る熱量 ÷ 1年間 に必要な消費電力量

算出条件: 沸上げモード「おまかせ」での着霜期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃、冬期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃

※7. 本表の年間給湯保温効率(JIS)は、JIS C 9220:2011に基づく表示したものです。

※8. 貯湯ユニットの幅または奥行きは小さい方に対する高さの比です。

注1. JIS C 9220:2018でのふろ熱回収機能(ホットリターン)なしの年間給湯保温効率と、JIS C 9220:2011の年間給湯保温効率は同じです。

注2. 夜間消費電力比率(JIS C 9220 冬期給湯モード性能試験条件時): 55%

注3. 給湯モード性能試験時の供試機の運転設定方法は、貯湯ユニットの前面カバーを開け、前面カバー裏の結線図内でご確認ください。(必ず、電源ブレーカーを「切」にしてから前面カバーを開けてください)

ただし、上記試験を行わない一般のお客さまは、前面カバーを開けなくてください。

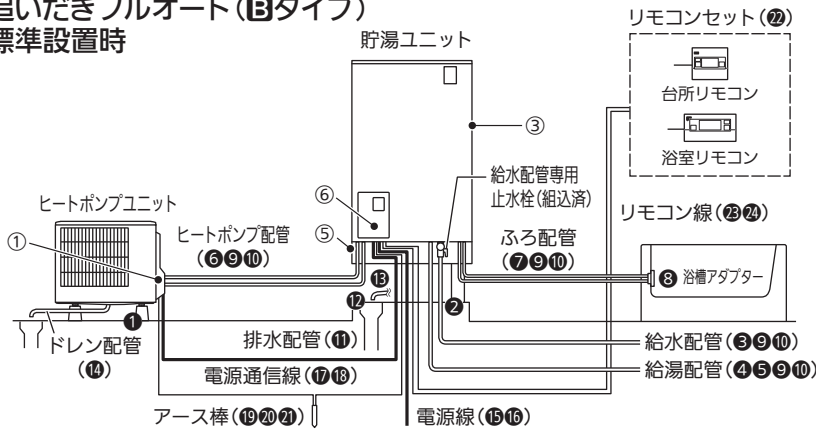
注4. 適用電力制度については電力会社にお問い合わせください。

●エマージェンシーストップ機能付

万一、貯湯ユニット内で水漏れが起こった時、貯湯ユニットへの給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。

工事に必要な部材

追いだきフルオート (Bタイプ) 標準設置時



給湯機本体同梱部品

① ドレンソケット (配管カバー内)		1個
② L型座金		3個
③ 据付工事説明書、取扱説明書、保証書 (側面にテープ止め)		一式
④ 上部振れ止め金具 (前脚部分)		2個
⑤ メタルパッキン (黒) (ヒートポンプ配管口B)		1個
⑥ パテ (工事用窓内)		1個

●取付必須、○取付必須(選択)、▲必要に応じて使用、△必要に応じて使用(選択)

品名	当社形名	使用数	SRT-B306DM	備考		
据付工事 関連部材	① 置台	簡易基礎	市販品	2	○	許容荷重0.4kN以上
		壁面据付架台	市販品	1		
	防雪架台 (防雪屋根)	GT-124A-A	1	▲	単体使用可	
		GT-124A-B	1	▲	GT-124A-Aが必要	
	防雪架台 (防雪板 後・左)	GT-124A-C	1	▲	GT-124A-A、GT-124A-Bとも必要	
		同梱部品	3	●		
	② アンカーボルト M12 (30本入)	GZ-B1F	3	●		
		脚固定金具 (1セット3個入り)	GZ-6E	1セット	▲	
	脚固定金具 (木質床用・M12ねじ)	GZ-H12A	1セット	▲		
		同梱部品	2	▲		
	④ 上部振れ止め金具	GZ-TS3H	2	▲		
		上部振れ止め金具 (木質壁用)	GZ-B2F	4	▲	
	アンカーボルト M10 (50本入)	GT-M460W	1	▲	GT-M460W-BSG (本体が耐塩害仕様の場合)	
	脚部カバー	GT-L460HCA	1	▲		
けこみカバー	GT-125B	1	△	いずれか1つ選択 防雪カバー、風向ガイド、ファン保護ルーフは併用不可		
防雪カバー	GT-136A					
風向ガイド	GT-134A					
ファン保護ルーフ						
給水・給湯配管 ヒートポンプ配管 ふろ配管 工事関連部材 (樹脂管使用時)	⑤ 給水配管	市販品	必要長さ分	●		
	④ 給湯配管	市販品	必要長さ分	●		
	⑤ 給湯配管用止水栓	市販品	1	▲		
	⑥ ヒートポンプ配管	当社別売部品 (注1)	必要長さ分	●		
	⑤ メタルパッキン (黒)	同梱部品	1	●	B配管側のみ使用	
	⑦ ふろ配管	市販品	必要長さ分	●		
	シーリングテープ	GT-S40B	必要長さ分	▲		
	⑧ フルオート用 浴槽アダプター	ストレート型	GT-F761B	1	○	いずれか1つ選択
		L型	GT-F791B			
	⑨ 凍結防止ヒータ	市販品	必要長さ分	●	東京特殊電線製 NFオートヒーター (市販品の一例)	
⑩ 保温材	市販品	必要長さ分	●			
排水配管工事 関連部材	⑪ 排水配管 (HT管等、φ50以上)	市販品	必要長さ分	●		
	⑫ 排水ホッパー (φ80)	市販品	1	●		
	⑬ 貯湯ユニット用 ドレン配管 (φ14)	取付済	必要長さ分	●		
	① ドレンソケット	同梱部品	1	●		
	⑭ ヒートポンプユニット用 ドレン配管 (φ16)	市販品	必要長さ分	●		
	⑮ 電源線 (2芯式)	市販品	必要長さ分	●		
電源工事 関連部材	⑯ 電源線用PF管 (φ22)	市販品	必要長さ分	●		
	⑰ 電源通信線 (3芯式単線)	市販品	必要長さ分	●		
	⑱ 電源通信線用PF管 (φ16)	市販品	必要長さ分	●		
	⑲ アース棒	GT-30F	1	●		
	⑳ アース線 (φ1.6)	市販品	必要長さ分	●		
	㉑ アース線接続端子 (M4丸型)	市販品	2	●		
リモコン工事 関連部材	㉒ リモコンセット (注2)	RMCB-D6SE	1	○	インターホンタイプ、いずれか1つ選択	
		無線LANアダプター付リモコンセット (注2)				RMCB-D6SE-T
		サブリモコン	RMCB-KZ6	1	▲	単一使用不可、1台のみ接続可、無線LANアダプター付リモコンセットと併用不可
	㉓ リモコン線	20m	LM-620B	必要長さ分 (選択)	○	
		50m	LM-650B			
	㉔ リモコン線PF管 (φ16)	市販品	必要長さ分	●		
	リモコン壁貫通パイプ	GT-5SEKPA	1	▲		
㉖ パテ	同梱部品	1	●			

注1. 当社別売部品は下表のとおりです。

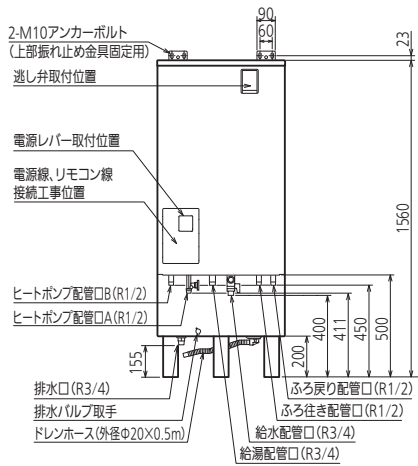
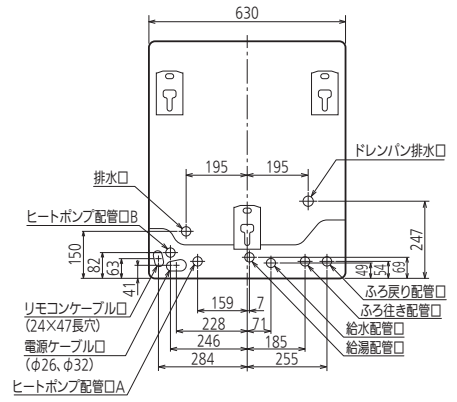
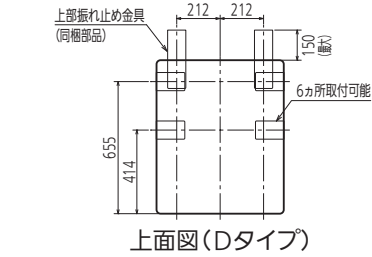
配管長	品名	形名	使用数	同梱部材
5m以下	ヒートポンプ架橋PE配管セット	GT-KPSET5	1セット	ヒートポンプ配管 (5m、保温材10mm) X2本、継手セット
5m超	ヒートポンプ架橋PE配管	GT-KP25	必要長さ分	ヒートポンプ配管 (25m、保温材20mm) X1本
	ヒートポンプ架橋PE配管用継手セット	GT-KPTGSET	1セット	継手セット

- ヒートポンプ配管工事は更新性※を考慮して実施ください。
※更新の際に床、壁、天井などの工事を伴わず、容易に交換可能な設置 (例: 貯湯ユニットとヒートポンプユニットの直接設置) 更新性につきましては、販売店・工事店様にて判断をお願いいたします。
- 当社別売部品のヒートポンプ配管は、据え付け後10年以内に更新してください。配管を更新しない場合、ヒートポンプ配管が劣化し水漏れの可能性があります。

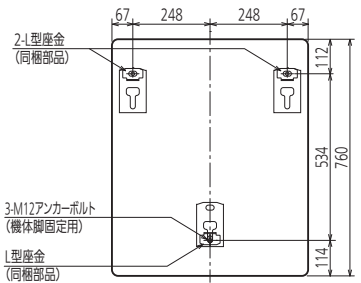
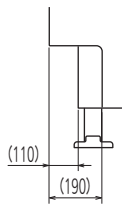
注2. リモコンセット RMCB-D6SEをご注文いただいた場合、お届けは台所リモコン (RMCB-KD6) と浴室リモコン (RMCB-BD6) 各1台となります。
無線LANアダプター付リモコンセット RMCB-D6SE-Tをご注文いただいた場合、お届けは台所リモコン (RMCB-KD6-T) と浴室リモコン (RMCB-BD6) 各1台となります。

外形寸法図

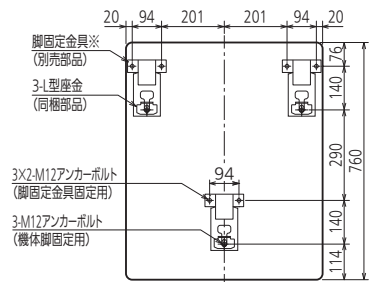
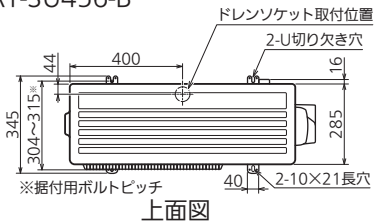
SRT-BT306DM



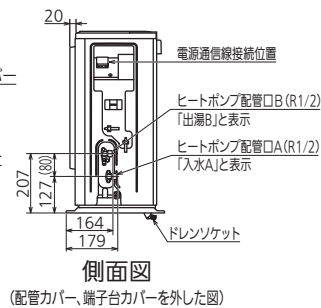
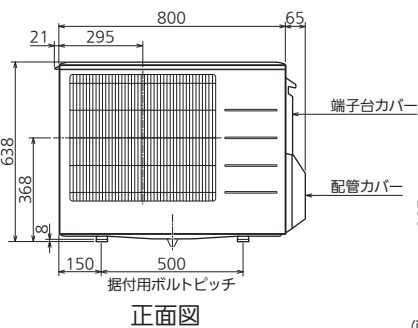
●側面図 (けこみ部)



SRT-SU456-B



※脚固定金具を併用しない場合も施工可とします。同梱のL型座金を使用し、すべての脚の前側3カ所(上図)をアンカーボルトで直接固定してください。



こんなとき

症状

凍結予防運転がはたらく

● 機器の設置場所・状況によっては、凍結予防運転が頻繁にはたらく場合があります。凍結予防運転をしないように設定することができます。ただし、凍結するおそれがあります。

運転音大きい

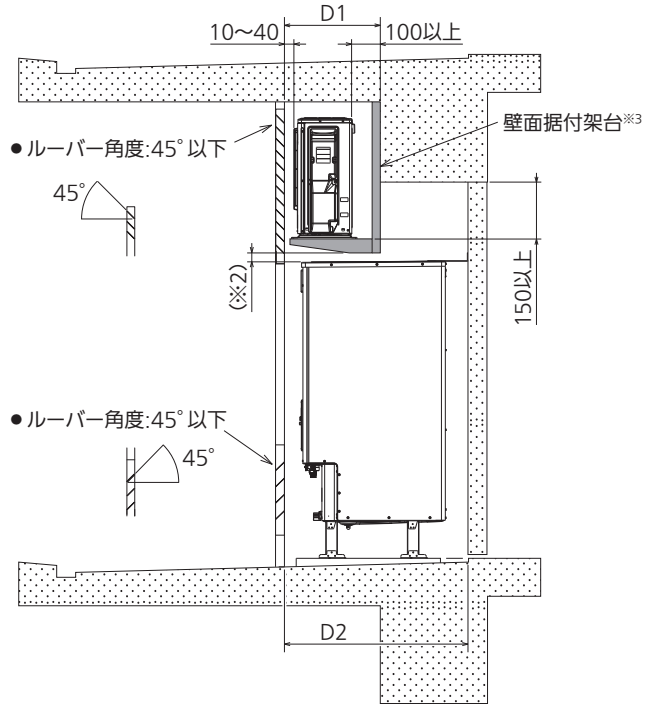
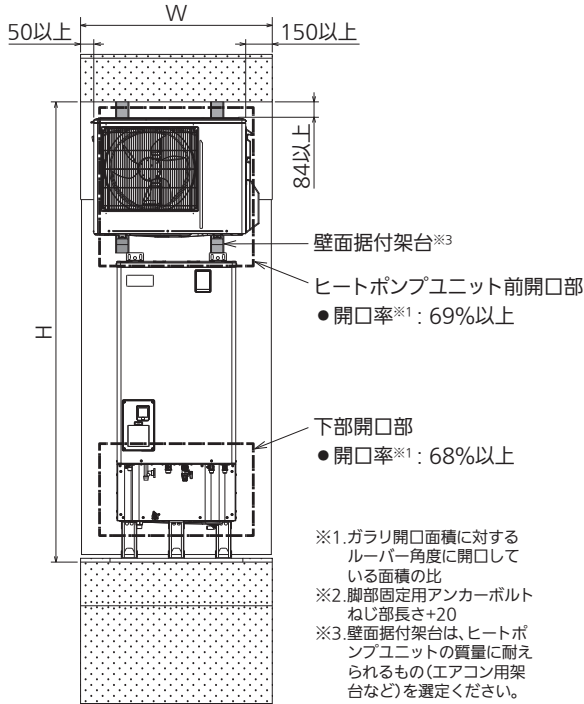
● 機器の設置方法 (特にヒートポンプユニット上段設置時) によっては、運転音が大きく聞こえる場合があります。

機器及びメーターボックス仕様概要

メーターボックス必要寸法

- 高さ(H) : 2302mm+脚部固定用アンカーボルトねじ部長さ+壁面据付金具脚部高さ 以上
- 幅(W) : 1000mm以上
- 奥行上部(D1) : 415mm以上
- 奥行下部(D2) : 800mm以上(貯湯ユニットと壁面間は150mm以内)

注: ヒートポンプユニット周辺は以下の寸法を厳守願います。
(動作不良の恐れあり)
・前面とガラリ間10~40mmの範囲内、背面と壁面間100mm以上
・背面下部から150mm以上は壁面開放



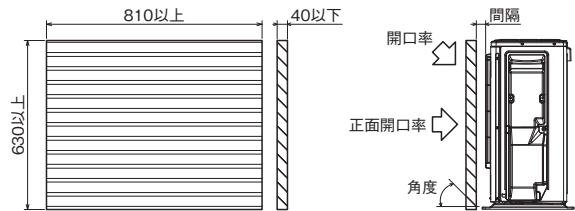
メーターボックス等、狭い場所に設置する場合、機器をぶつけないようにしてください。ケースにキズがついたり、外装部品が破損する可能性があります。

単位:mm

扉開口部・ガラリ仕様

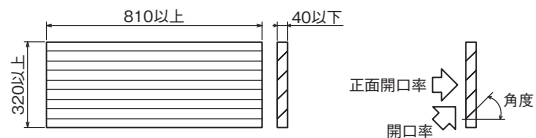
ヒートポンプユニット前開口部

- 寸法 : 高さ 630mm 以上 × 幅 810mm 以上
- 間隔 : 10~40mm以下
- 厚さ : 40mm以下
- 角度 : 0°~45°
- 開口率 : 69%以上
- 正面開口率 : 33%以上
- 結露対策 : 結露対策の必要がある場合、ガラリ棧に断熱材の貼付け等を実施する



下部開口部

- 寸法 : 高さ 320mm 以上 × 幅 810mm 以上
- 厚さ : 40mm以下
- 角度 : 45°~0°
- 開口率 : 68%以上
- 正面開口率 : 55%以上



配管例 ヒートポンプユニット上段設置時

- ① ヒートポンプ配管
- ② 給水管
- ③ 給湯配管
- ④ ふろ配管
- ⑤ 排水配管
- ⑥ ヒートポンプユニット用ドレン配管
- ⑦ 貯湯ユニット用ドレン配管

標準設置例は、同梱の据付工事説明書に記載しています。

